

火災や倒壊の危険がないときは、あえて避難の必要はありません。  
(状況に応じてください)

- 町の防災組織(自治会)  
あらかじめ決めてある班や役割に従って行動を!
- 情報  
ラジオなどで正しい情報入手し、デマに惑わされないように!
- 地域防災活動への協力  
地域での活動には積極的に協力を!
- ゴミ  
震災後ゴミの収集が始まるまでは各家庭で保管を!
- 電話の自粛  
過度の通知行為による通知不能を避けるため、緊急時以外は自粛を!
- 要援護者の支援、協力  
声をかけあいましょう
- がれきの処理  
復興に向けた活動です
- 防犯活動  
日没後など警察と連携して巡回活動の実施を!

お住まいの自治会により、選定されています。  
一時集合場所とも呼ばれ、身の安全を確保するために  
避難する近くの公園や空き地のことです。

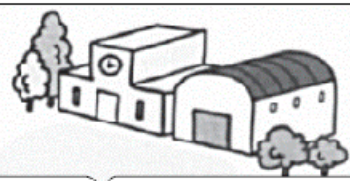
奈良の丘小学校区内各地区のいっとき避難場所  
奈良1丁目…奈良山公園  
**奈良2丁目…長谷公園(はなさか公園)**  
奈良3丁目…市ノ久保公園(ももたろう公園)  
奈良4丁目…奈良山公園  
グラン・シャルダン…ゲートハウス前広場

倒壊や火災などで自宅に戻れないとき

**震災時避難場所(地域防災拠点) = 奈良の丘小学校**

市内1か所でも震度5強以上を観測した  
場合に開設

ヘリコプターを使用した物資や重傷者の搬送の際に  
目安となるよう、屋上に各拠点のサインが表示され  
ています。【奈良の丘】の文字



食糧、水、救護物資などの配布場所  
生活情報の提供場所  
家が倒壊した方の一時的な生活場所  
家族の安否確認

地域防災拠点には、人命救助や避難生活に必要な水・食料・防災  
資機材を備蓄しています。

備蓄品の一例  
救助用品(発電機、投光器、担架、つるはし、油圧ジャッキ、  
エンジンカッター など)  
救護用品(給水用水槽、グランドシート、簡易トイレ など)  
食糧など(水缶詰、乾パン・クラッカー など)  
生活用品(移動式炊飯器 など)

食糧などを備蓄しているといっても、この地区にお住まいの方全  
員に配布できる充分な量とはいえません。各所で案内されている  
ように、各ご家庭で最低3日分の食糧を準備しておきましょう。

地域防災拠点では、年に1回、防災訓練が行われています。  
いざという時、中心となって動けるのは、帰宅困難者にならずに地域に残っている人間  
であるということを念頭において、積極的に参加しましょう。

地域防災拠点訓練では、AEDの使い方、移動式炊飯器による炊き出し、テント型トイ  
レの組立などが実施されます。

使い方を見たことがある、知っているという方も多いとは思いますが、頭で理解してい  
るからといって、実際に使えるものではありません。訓練でAEDの体験を初めておこ  
なったときは、わかっていたはずなのに…、あれ…と手が動かなくなってしまうもの  
です。実際に人が倒れていれば…もっとパニックに陥って、冷静に行動ができなくな  
ることでしょう。  
実際に体験できるよい機会です、何度でも体験しておいてください。

※飲料水、備蓄物資の配布については、被災して備蓄品が使用できない方が対象です。  
飲料水、トイレ対策、備蓄物資は、ご家庭で日頃から用意願います。

【奈良の丘小学校 地域防災拠点事務局作成 一部抜粋】